

新座市地域自立支援協議会(令和 6 年 8 月 1 日)資料

基幹相談支援センター活動報告

《研修・学習会開催》

- ・障がい福祉サービス等報酬改定学習会 4/25 (木) 参加者 26 名
新座市障がい者福祉課の協力のもと開催。内容は、令和 6 年度障がい福祉サービス等報酬改定により変更のあった加算の内容や取得要件の説明、事前に収集した質問に対する返答、質疑応答。
市内相談支援事業所対象。
 - ・新座市相談支援従事者初任者研修 5/21.28.(講義) 5/30.6/4.7/10.(演習)
相談支援専門員不足という地域課題に対応し、市内 NPO 法人暮らしネット・えんが埼玉県より研修事業の指定を受け、令和 4 年度より開催。
協力団体は、社会福祉法人新座市障害者を守る会・社会福祉法人にいざ・社会福祉法人埼玉福祉会・株式会社 SHUHARI、及び新座市地域自立支援協議会・新座市基幹相談支援センターにいざ生活支援センター・新座市基幹相談支援センターえん、新座市の後援のもと開催。全 7 日間、8/20.26 の残り 2 日間となっています。今年度の受講者は 12 名。
 - ・相談支援従事者現任者スキルアップ研修Ⅰ 5/10 (金) 受講者 15 名
現任者研修を 1 回以上受講済みの市内相談支援専門員対象のスキルアップ研修。
初任者研修受講から 5 年以上経過し、現行の初任者研修の新カリキュラムの一部を、現任者向けの研修とし改めてアセスメントを学ぶ機会としました。
 - ・相談支援従事者現任者スキルアップ研修Ⅱ 6/14 (金) 受講者 16 名
Ⅰで行ったアセスメントから本人主体の計画書作成、テーマを決めて事例についての討議を行いました。
- *2 回の研修を通して、経験豊富な相談支援専門員たちそれぞれが自分の弱点を把握できた研修となりました。支援が計画作成者の自己満足になっていた、視点は持ていても計画に反映できていない、本人の強みを広げていくことができていない、地域単位で考えることができていない、情報や課題を整理できていない等の感想がありました。受講者全員の声からは、地域単位で計画書(支援)についての討議ができる環境を作ることができたと感じています。

《その他》

- ・和光特別支援学校見学会 4/24 (水)
- ・令和 6 年度第 1 回地域精神保健医療福祉推進会議 5/16 (木)
- ・和光南特別支援学校・和光特別支援学校 第一回進路連絡協議会 6/24 (月)
- ・新座市ひきこもり支援担当者会議 7/2 (火)
- ・ごちゃまぜカフェ (第三土曜日)

- ・虐待コア会議 5/23 (木)、6/10 (木)、7/1 (月)、
- ・基幹調整会議 (月 1 回)
- ・地域移行・定着支援部会「地元で暮らそう」を支えるチーム新座」
- ・地域生活支援部会
- ・子ども部会
- ・相談支援部会